

避難所運営ゲーム（HUG）

避難者カードを避難所の体育館等に見立てた平面図に配置する。それぞれの抱える状況に配慮しながら、生活空間を確保し、適切に避難所内へ配置する運営者の立場を体験する。

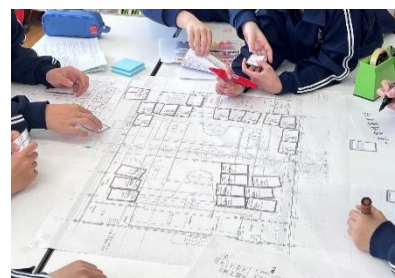
活動のねらい

- ・避難所運営を模擬体験することで、災害や避難者の状況を主体的に考える。
- ・防災について考える機会とする。

活動可能人数	100 人程度	活動・季節条件	通年
所要時間	2 時間程度	主な対象	中学生～
実施場所	研修室	グループの人数	6 人程度
活動形態	指導依頼活動（指導員の説明、指導が入る）		

活動内容

- (1) 会場の準備
 - ・机、椅子 ・色ペン ・避難所見取り図 各種 ・付箋 ・A4 コピー用紙 ・セロテープ
 - ・掲示板（ホワイトボードなど）
- (2) 避難所について、ゲームの進め方についての説明（30 分程度）
- (3) ゲーム（休憩をはさんで40～50 分程度）
 - ・1 グループに読み上げ係（生徒または引率者）1 人が必要。
 - ・引率者は、2～3 グループを巡回し、支援を行うとよい。
- (4) 避難者への対応について交流する。（20 分程度）
- (5) 体験の感想を交流する。後片付けをする。（20 分程度）



準備物

野外活動センターで準備するもの

避難所運営ゲームのカード 色ペン セロテープ（グループ数）

利用者または団体で準備するもの

- ・想定避難場所の見取り図（A1 サイズ）グループ数
 - ※自分たちの学校の体育館（避難場所）の見取り図を A1 サイズ（A3 を 4 枚貼り合わせたサイズ）でグループ数分作成してください。野外活動センターホームページで、作成用エクセルデータがダウンロードできます。ご利用ください。
- ・校舎内見取り図（A3 サイズ）グループ数 ※教室等の配置がわかるもの
- ・敷地内見取り図（A3 サイズ）グループ数 ※校庭や校舎、体育館の位置関係がわかるもの
- ・コピー用紙（A4 サイズ白紙 20 枚）グループ数 ※裏紙等でも利用可
- ・付箋（7.5cm×7.5cm 1 束×グループ数）

指導上の留意点

- ・研修室 A、研修室 B それぞれ 10 グループまで実施可能です。
- ・1 グループに 1 人読み上げ係（生徒または引率者）を事前に決めてください。

備考

- ・準備物などについては、ご相談ください。